

	<p>2 庫内洗浄作業</p> <p>2) ネットコンベアーを手動運転する。このとき庫内に人がいないかよく確認し安全が確保できたら大きな声で「動かします」と合図を送りスイッチを入れる。制御盤にサニタイズ中ネットコンベアー運転の表示をかける。</p> <p>3) フォーミング洗浄中は、ネットコンベアーに手など身体が巻き込まれないよう十分な距離をとり慎重に行う。</p> <p>1) 洗浄作業を行う作業者は、ヘルメット・専用長靴を着用する。</p> <p>2) 庫内に入る時はキースイッチを抜き取り携帯する。</p> <p>3) 場所のトレーを取り出す場合は、足場を確保する為、脚立を使用する。このとき脚立が倒れないよう他者が脚立の脚をしっかりと押える。加工品熱殺菌機コンベアーに足をかけることは絶対に行わない。</p> <p>4) 庫内は暗いので懐中電灯を使用する。</p>
<b>VIII—修理作業</b>	
1. 作業者	1) 製造責任者、職場管理者、生産技術課もしくはそれらの人々に指示を受けたものに限る。
2. 停止化、電源OFF キースイッチの携帯	1) キースイッチを切りにしキーを抜いて作業者自身が携帯する。さらに、機械本体の電源をOFFにする。
3. 修理作業	1) 修理作業を行う。 ※作業中は決められた合図を行う。(IV—3—1)に準ずる) ※作業中は必要な保護具(安全靴、厚手手袋、ヘルメット等)を着用する。 ※作業中に異常や不明な点を発見した場合は責任者に報告し指示を受ける。
4. 安全カバーからの退出	1) 作業終了後は作業者全員安全カバー内から外に出て安全扉を閉める。もしくはカバーを取り付ける。 ※修理に使った工具や備品が残っていないか確認する。
5. エアーの起動	1) エアーをONにする。
6. 電源ON	1) 主電源をONにする。
7. キースイッチ	1) 囲の安全を確認したうえでキースイッチをいれる。 2) 作動状態を確認する。